

## 三床山山行報告

【山行日】2024年3月9(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 7:00

【費 用】マイカー2台 : 500円

【メンバー】CL:鈴木ユ、SL:大西

青柳 飯口、飯野、植竹、大塚、嶋田、島田、  
清水、関、福島、藤原ト

【コースタイム】岩舟支所 P7:00=鹿嶋神社

P7:30/7:40~三床山 8:30/8:40~つつじ山

9:30/9:40~桜山 10:00~一床山 11:10/11:20~

二床山 11:35~高松 11:45~鹿嶋神社P

12:15/12:25~仙波蕎麦 12:45/13:30=あわしま堂 13:50/14:05=岩舟支所 P14:30

去年は3月10日にアカヤシオが咲いていたので、アカヤシオを狙って三床山を計画した。  
大勢の参加者があり昼食を食べる場所が確保出来ないなので、下山後仙波蕎麦を食べることにした。



岩舟支所を7:00に出発し、道の駅「たぬま」  
でトイレを済ませ鹿嶋神社駐車場に着く。  
靴を履き替えストレッチを済ませたら出発し、  
鹿嶋神社に寄って安全祈願をして三床山へ  
向かう。神社脇の道路を歩き沢コースの道  
を左に分けて直進し、出尾根コースの標識  
から山道に入る。しばらくは展望が無い自然  
林の道を登って行くと、やがて右側の展望が  
開けゴルフ場が見えてくる。少し先から一旦  
下り、鞍部から登り返すと三床山への急登  
が始まる。急な登りに皆さんの会話が無くな

り、黙々と登って行く。岩混じりの登りを越え  
ると二床山への分岐があり、直進すると三床  
山山頂に着く。山頂には石祠が置かれ、こ  
の時季は落葉して展望も楽しめる。休憩して  
リンゴをいただき、記念写真を撮ったら二床  
山方面へ向かう。来た道を少し戻り、分岐か  
ら右に急坂を下って行く。ザレている急坂は  
滑りやすく、ロープに掴まりながら一歩一歩  
慎重に下って行く。下り切った鞍部が沢コー  
スとの合流点で、ここからアップダウンのあ  
る尾根を登って行く。310mのピークに出る  
と金原山への分岐があり、標識に従って右に下って行く。小三床山から烏山を越え、展望が良い稜  
線を進むとつつじ山に着く。





アカヤシオの花を探したがまだ一輪も咲いて無く、今年は開花が遅れているようだ。

山頂で小休止して水分を補給し、疲れた足を休めたら出発する。西に向かって下り、鞍部から登り



返すと祠が建つ桜山に着く。ここから道が2つに分岐し、右に進むと大姫山～金原山への縦走路になる。我々は左の尾根を下って行き、一床山へと向かう。緩やかに下って行き、展望が良い稜線を気持ちよく歩いて行く。尾根の途中から左に急降下し、滑りやすい道はロープを頼りに下って行くと林道に出る。林道を沢沿いに下って行き、少し先で左の林道へ進むと一床山への登山口になる。林道で休憩を取り、スイートポテトを食べてエネルギーを補給し、これから登る一床山

への急登に備える。一床山への登りは急できつく、皆さん無言で登って行く。自然林の尾根から杉林を抜けるとヤセ尾根を登るようになり、まもなく一床山山頂に出る。山頂は狭いが360度の展望が得られ、ここまで登ってきた山々はもちろん、日光連山や東京のスカイツリーまで見渡せる。先行

した何組かの登山者がいて、お互いに譲り合いながら記念写真を撮る。展望を楽しみながらゼリーや菓子をいただき、後から来た登山者に場所を譲って下山開始する。下山は二床山へ戻り、高松への分岐を南に下って行く。高松への稜線は岩に松が数多く生えており、特に高松のピークは名前の通りの松山の頂である。高松から南の尾根を下って行き、西入の頭からの道に出たら左折し、太陽光発電のパネルの間を抜けると駐車場に



着く。靴を履き替えたら車に乗り、仙波そば高齢者センターへ向かう。仙波そばは佐野市のブランド蕎麦で、地元産100%のそば粉で打った美味しい蕎麦をいただける。土日、祝日の11:00～14:00までの営業で、旬の野菜のてんぷらもおすすりめである。もり蕎麦と天ぷらのセットやかけ蕎麦など、好みの蕎麦をオーダーし美味しくいただいた。食事が済んだら来た道に戻り、あわしま堂に寄ってお買い物。それぞれどら焼きや饅頭などを買ったら帰路に着き、予定より早く岩舟支所に帰着した。